

トラム整備場視察及び試乗

(2015年8月)

8月7日(金)、草賀大使はQLD州のゴールドコースト市を訪問し、同州、同市及び民間企業がPPP方式にて市内のトラム(路面電車)を建設、維持管理している現場を視察しました。本件事業に参画し、出資している丸紅の代表の方から、事業前に想定していた2倍もの数の乗客(想定年間300万人に対し、昨年7月の運転開始から1年間で乗客数600万人)及び売り上げがあり、全ての関係者が利益を得ているとの説明を受けました。本件事業はPPP方式の成功例であるとの印象を持ちました。

